



議会だより



産業建設常任委員会の現地視察（キタヤシキ線）

長者生活道キタヤシキ線（キャンドルサービス会場に使用）

九月
定例会

議案の審議 そこが聞きたいQ&A（7月臨時会）	2P～4P
審議の結果（7月臨時会）	5P
一般質問（7人が登壇）	6P～12P
産業建設常任委員会視察 結果報告（表紙写真一部）	13P
議案の審議 そこが聞きたいQ&A（9月定例会）	14P～16P
審議の結果（9月定例会）	17P～18P
高吾北広域町村事務組合報告（第3回定例会）	19P
コラム（1）農家への支援・（2）石垣ハウス4年目	19P・20P
議員寄附行為の禁止	21P



議会中継視聴

仁淀川町のホームページからもアクセスできます。
<http://www.town.niyodogawa.lg.jp/>

スマートフォンで視聴

左記の二次元コードを読み取って、スマートフォン用サイトへアクセスできます。なお、スマートフォンで映像をご覧になる場合は、Wi-Fiを安定して利用できる場所での閲覧を推奨します。

議案の審議

そこが聞きたい

— 第5回（7月）臨時会 —



問 左京議員
安居溪谷「宝来荘」の備品管理に係る事務処理に遺脱があり、特別職給与を減額する内容だが、金額の根拠を。相当の備品がなくなった現実がある。町

○条例の改正
■特別職の職員等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例について



旧中央公民館（交流センター）改修工事状況

問 片岡議員
私は先の6月定例会で

答 大石町長
町村合併前からの問題もある。町の懲戒処分基準に基づき、町長の給与を10分の1、副町長100分の5、1カ月を減額。

長の給与6万8千円、副町長2万9千350円の減額は優しすぎる対応では。



「宝来荘」本館

答 大石町長
備品類の適正な管理がで

安居溪谷「宝来荘」備品類存在確認特別委員会委員長として「時効などの経緯もあり、再発防止に努めることをもって、責任追及はしない」提言をした。今回、町長と副町長及び担当した職員に対する訓告の処分は自主的に出されたものか。

問 大野議員
「地域密着型一般競争入札」町の基準及び条件は。

○工事の契約
■令和2年度仁淀川町交流センター耐震改修工事請負契約の締結について

きていなかったことは反省すべきであり、これを機に適正な管理に努めていく。

答 片岡副町長

地方自治法により、一般競争入札の中で条件を付けることが可能。町は地域密着型とは「主たる営業所、または従たる営業所を町内に置く」としている。

問 左京議員

「主たる営業所、または従たる営業所」は、建設業法の届け出で知事の認可が必要になり、3人の常駐が求められる。町は専任技術者が常勤しているかを確認しているのか。

答 片岡総務課長

県の土木部より「有資格者が現場に出て営業所に不在でも、営業所の県認定に問題はない」と回答を得ている。入札時、地域密着型の会社は技術者が実際に常勤しているかの確認は行っていない。

問 左京議員

以前、全員協議会で執行部より「耐震工事に3〜4千万円、建物の化粧直しに約2億円かかる」と説明を受けた。私は「もう無駄遣

いはやめよう」と提言してきた。実際にかかる金額の内訳を。

答 古味教育次長

耐震補強部分に係る経費が2千751万8千円、改修に1億4千991万円。

問 西森(常)議員

6月の議会で否決したこの議案を執行部は同じ内容で出してきた。副町長より正当な理由の説明がないのは議会軽視だ。

答 副町長

6月定例会における地域密着型の説明で、

(1) 地域貢献

(2) 営業所要件の充足

(3) 専任技術者の常勤

これらの説明が不足していた。(株)晃立は地域に根差した業者で地元雇用や町への納税があり、これらを確認した。

問 西森(常)議員

6月の一般質問で提案した「若い世代に魅力のあるまちづくりのため、旧庁

舎跡地に図書館」を「林業振興センターは中央公民館」へ設計変更が可能では。

答 竹本教育長

中央公民館耐震対策検討委員会、図書館単独設置の議論は出なかった。交流センターは大崎駅バス停の隣で「利便性が高い」との意見もあった。

答 副町長

耐震改修の財源は地方債、補助金を活用している。図書室の入ることが前提で、すべてを白紙に戻すのは現実的に難しい。

答 町長

中央公民館耐震対策検討委員会の中で、議論しながら一定の方向を出した。議会へは全員協議会の中で説明、そして当初予算の予算決定を経て、今回の改修工事に取り組んでいる。

問 若藤議員

旧中央公民館は何年か前に雨漏りがあった。今後、もし屋上から雨漏りが

あれば、大事な図書が一番先に駄目になってしまうのではないか。

「地域密着型は地元の業者」との認識でいたが、県へ届け出をして「主たる営業所、または従たる営業所」この認可さえあればよい、という。地域密着型の入札方法というのは詭弁だ。

合併以降16年、本町での建築関係は実績ゼロ。この業者が何で地域に密着しているのか。この地域密着の解釈は地域に密着していない。

答 教育長

6年前に雨漏りがあった修繕したが、完全に止まっていない状況もある。雨漏りの原因である天窓を今回の改修で漏水防止対策を行う。

将来的に100%防止となるかどうかは断言できないが、業者から「しばらく主な漏水は確実に止められるだろう」と、説明を受けている。

答 町長

町内に本社または営業所があり、県に手続きをされ、設定しているところは地元業者ということで、現在の制度では一般競争入札の中の地域密着型を採用している。

■仁淀川町国民健康保険大崎診療所建替工事請負契約の締結について

問 左京議員

契約金額の7億5千845万円は、病院の中に設置する機材の代金を含んでいるのか。

答 片岡保健福祉課長

本体工事のみの金額。CTなどの備品購入は別途となる。

■財産の取得について

問 左京議員

次亜塩素酸空間除菌脱臭機が令和3年3月31日までの納入となっている。そのようにゆっくりした形で役に立つのか。代替品の検討は。

答 教育長

現在、空気清浄機関係の商品が品薄で、納期を長く取っている。この機械はコロナウイルスだけでなく、インフルエンザなどの除菌にも効果があり、購入を考えている。

○討論**■令和2年度仁淀川町交流センター耐震改修工事請負契約の締結について****反対 若藤議員**

6月定例会で本議案を否決した際、「契約の相手方が地元業者といえるのか、また地域密着といえるのか」が議論となった。建設業法によると、町内に営業所がある相手方は条件を満たしている。

しかし、合併以降16年間、建築に関しての町内実績はゼロ。社員が営業活動をしている事実も見えてこない。この業者を地域に密着しているといえるのか。

問題は、この交流センター改修工事は本当に必要な工事といえるのか。昭和

55年建築の中央公民館は、築40年が経過しており、もう建物としての役目は十分に果たしている。私は当初から取り壊して新築にと主張したが、地元の意見を聞こうと検討委員会を設置し、協議の結果、現在の耐震改修工事となった経緯がある。耐震に3千万円、そのほかの補修に2億円。この改修費用は仁淀総合支所の新築と同額。役目を終え

た築40年の建物に2億円を投ずることが最善の方法なのか疑問をもっている。残念に思うのは、交流センター耐震改修工事と林業振興センターの建築が同時進行で議論されなかったこと。同時進行で議論されていたなら、脆弱な土地に建っている中央公民館は取り壊して、まとめて一つに建築する案が有力だったはず。予算をみれば耐震改修



林業振興センター建設予定地

に2億3千万円、林業振興センターに2億1千万円。イベントを開催するにしても、150～200人収容できる施設が大崎にはない。一つにまとめて大きな建物にすれば可能になる。私はこの改修工事は否決して、林業振興センターも考えを改め、あと数億円出して大きな200人が収容できる建物を造ることを提案する。

賛成 片岡議員

賛成の理由は、株晃立は町に営業所を有する会社として法人住民税を支払い、地元雇用、町に社会的貢献をされている。また、過去6年あまりにおいて、会社営業所の実態が地元かどうかなどの疑義について、これまで意見を申し立てられた経緯が全くなく、今に至り反対することは議会の整合性を損ないかねない。賛成する。

反対 左京議員

築40年の建物に耐震工事をして、さらに30～40年使えるということは当然想定していないだろう。

化粧直しをして構造的に強度が増すわけではない。この事業の考え方がすぐわないので反対する。

賛成 藤崎議員

営業所の要件を満たし問題はない。地域密着型かどうかは、県発注の土木工事が主体で、町内で工事を請け負っている。工事自体に反対意見はあるが、全員協議会の場を経て、入札に至った経緯があり、入札に関して反対する理由はない。賛成する。

反対 西森(常)議員

町に利用者の声が届いていない。手抜きの施策だ。反対する。

賛成 岡田議員

(株)晃立の会社を全部調べた。法人住民税、固定資産税、従業員の住民税は支払われている。地域密着型ということに対して、従たる営業所もあり、職員もいる。私は賛成する。

議案の審議結果

令和 2 年第 5 回仁淀川町議会 7 月臨時会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
議案第50号	特別職の職員等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例について ※安居溪谷「宝来荘」の備品管理に係る事務処理に漏れがあったため、町長の給料月額を10分の1、副町長の給料月額を100分の5を1カ月それぞれ減ずるもの。	原案可決	反対： 西森(常)議員 左京議員
議案第51号	令和 2 年度仁淀川町交流センター耐震改修工事請負契約の締結について 1. 契約の目的 令和 2 年度仁淀川町交流センター耐震改修工事 2. 地域密着型一般競争入札 3. 契約金額 231,363,000円 4. 契約の相手方 株式会社 晃立 代表者 住所 高知市桜馬場 8 番20号 氏 名 代表取締役 嶋崎 勝昭	原案可決	反対： 西森(常)議員 左京議員 若藤議員
議案第52号	令和 2 年度地方創生道整備推進交付金事業町道寺村線改良工事請負契約の締結について 1. 契約の目的 令和 2 年度地方創生道整備推進交付金事業町道寺村線改良工事 2. 地域密着型一般競争入札 3. 契約金額 64,904,400円 4. 契約の相手方 株式会社 上岡工務店 代表者 住所 高知市縄手町40番地 4 氏 名 代表取締役 上岡 武司	原案可決	反対： 若藤議員
議案第53号	令和 2 年度地方創生道整備推進交付金事業町道寺村大板線改良工事請負契約の締結について 1. 契約の目的 令和 2 年度地方創生道整備推進交付金事業町道寺村大板線改良工事 2. 地域密着型一般競争入札 3. 契約金額 54,120,000円 4. 契約の相手方 株式会社 不二土木 代表者 住所 仁淀川町寺村1459 氏 名 代表取締役 尾崎 二徳	原案可決	全員賛成
議案第54号	仁淀川町国民健康保険大崎診療所建替工事請負契約の締結について 1. 契約の目的 仁淀川町国民健康保険大崎診療所建替工事 2. 一般競争入札 3. 契約金額 758,450,000円 4. 契約の相手方 共同企業体名 岸之上・栄宝生特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社 岸之上工務店 住 所 高知市西秦泉寺435番地 1 氏 名 代表取締役社長 岸之上 憲一	原案可決	全員賛成
議案第55号	財産の取得について 1. 契約の目的 令和 2 年度次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入業務 2. 一般競争入札 3. 契約金額 6,036,800円 4. 契約の相手方 太平ビルサービス株式会社 代表者 住 所 高知市駅前町 1 番 8 号 氏 名 本部長 金野 誠	原案可決	全員賛成

町 政 を 問 う 一般質問 7人登壇

9月定例会

片岡智準 議員 P 6
☆コロナ禍における教育の在り方

☆子育て世代の支援

大野 弘 議員 P 7
☆光ファイバーの普及状況は

☆秋葉の宿、委託契約について

岡田良成 議員 P 8
☆若者定住用地、宅地造成について

西森久雄 議員 P 9
☆微酸性電解水について

藤崎源彦 議員 P 10
☆危険な特定空家等は行政代執行が可能か

西森常晴 議員 P 11
☆コロナサバイバルだが？

☆町営住宅需要に对应られているか？

☆地域担当職員の活動状況は

左京憲昌 議員 P 12

☆大崎橋の建設
☆貸付金残高

一般質問

コロナ禍における教育の在り方

⑧ 応用・対応力を養う教育



問 片岡智準議員

新型コロナウイルス禍を悲観するか転機とするかで人生に格差が生まれ、小・中学生には計り知れない結果が生まれる。教育は知識優先か応用力、対応力を通じた、指導教育とするのか意見を聞く。

答 竹本教育長

子どもたちに求められるのは、知識よりも、応用力や対応力といわれ、新学習指導要領が今年から小学校で実施で、来年から中学校で実施

をされる。子どもが、未来社会を切り開くための資質、能力を確実に育成することを目指し、求められる何かを、社会と共有した教育課程を重視する。知識及び技能の習得は思考力、判断力、表現力などの、バランスを重視し、習得に当たる。また、道德教育の充実や、体験活動の重視、体育、健康に関する指導の充実により、豊かな心や、健やかな体を育成する。これらを実践すること、自ら考え、課題解決のできる社会貢献度の高い人材を育成する。総合的な学習では社会見学、職場体験学習など、社会活動を通して、生きる力を育む教育も継続的に行う。

問 片岡

現実には試験という制度を通じて、結果がすべて。応用力、対応力は試験で評価できない。日本は健康で第1番、学力に関しては世界の27番。国内では福井県が1番。推測では職人が多く子どもたちの目に触れ応用力や、対応力を養っていると思う。知識は本を読めば入る。応用力、対応力は一朝一夕でできるものではなく長年の見聞から身体で覚

えるもの。今後の教育は、農業、林業、土木業の現場を見せ体験学習に重点を置くべきではないか。

答 教育長

子どもたちが地域社会を見るということは非常に重要なことで、学習指導要領も想定をし、地域社会の学校経営への参画を載せている。しかし最終的には一定の学力評価は必要だ。

問 片岡

体験学習をするのは、コロナ禍の今がチャンス。現状認識を各先生と共有する。2点を指摘して質問を終わる。

答 教育長

体験学習は実施済みで、修学旅行も実施の方向で検討したい。ただコロナ禍でもあり慎重に考えたい。学校とも協議し、情報共有をする。

子育て世代の支援

⑨ 子育て環境を整備

問 片岡

子育て世代は夫婦共働き

で子どもの出生に大きく影響を及ぼしている。本町では、物心両面で最大限の程度まで支援策を考えているか。

答 大石町長

子育て支援策は、出産時に出産応援手当、医療が必要な場合は、ゼロ歳から高校卒業まで医療費の助成。小・中学校に入学時の入学応援手当など子育てがしやすい環境整備を行って。また子育て世代包括支援センターに保健師を配置、個別の支援プラン、訪問指導、助産師の母乳相談など安心して子育てができる体制を整えている。また、ファミリーサポートセンター事業では送迎や一時預かりで保護者に対し、サービスを開始している。

問 片岡

早朝の保育所預かりや夕方への迎えは融通が利くのか。

答 教育長

保育所への送り迎えは一時預かりで協議をし、オッケーであれば、早朝・夜間対応ができることになっている。

一般質問



問 大野 弘議員

国は、令和3年度末までに、未整備地域解消に、総額で530億円の補正を計上、支援するとのこと。現在の施行状況と、今後の取り組みを聞く。

答 大石町長

光ファイバーの普及を平成29年度から平成30年度

に、対象地区145のうち76地区の整備を行ってきたが、69地区が未整備状態となっている。

町は、国の補助制度を活用し未整備地域解消に向けて進める計画であったが、有利な起債を活用した場合でも、町の実質負担額は、約3億8千万円必要となる。通信事業者も、回線維持コストや費用対効果などに難色を示している。町は厳しい財政状況を踏まえ今回の整備を見送ることとした。

未整備地区喫緊の対策として、インターネットに接続できる電子機器、モバイルルーターの購入費補助金を拡充する。今後もしろな補助制度の活用を検討したい。

次に、携帯電話の不感地域は9地区で、今年6月末に鳥形山に基地局が完成し、太郎田地区の一部などが通話可能となった。今後、県や携帯電話事業者へ通話可能エリア拡大に向けて要望していく。

問 大野

今、コロナ禍で、生活環

境が変わり、テレワークやオンライン授業、医療機関では、オンライン診療の仕組みづくり、今や欠くことのできないネット社会となっている。

また、光ファイバーが整備されていれば感染リスクの少ない地方に移住を希望する個人や企業もあるので。

また、携帯電話基地局が鳥形山に設置できたが、「いまだに利用できない」との声を聞くが。

答 町長

光ファイバーは地域にとっても重要。本町の集落は散在し各戸に整備するとなると厳しい。今後とも検討したい。

携帯電話について、現地の状況も把握し要望したい。

問 大野

携帯電話は、全域で利用できるよう早急に対応を。光ファイバーの設置は、県とも十分連携し積極的に推進を。

答 町長

今、携帯電話を町全域で、というのは非常に厳しい面もある。幹線道路沿いや集

落周辺には何とか配慮したい。光ファイバーについて、県とも協議し要望していく。



鳥形山の携帯電話基地局

秋葉の宿、委託契約について

⑧基本協定に基づく管理が適正



問 岡田良成議員

秋葉の宿、委託契約の基本協定書の内容どおり実行されているか聞く。

答 大石町長

秋葉の宿は、休業を経て、平成30年度から1年間、平成31年度から3年間、指定管理として委託契約し、適正な運営管理に努めている。平成30年度は宿泊者も増加し黒字決算。

令和元年度はコロナウイ

ルス感染症の影響で減少、感染症対策を施し、施設管理に努めている。

答 神岡仁淀地域振興課長

基本協定書では、管理実施条件が13項目あり、地元業者などの活用、地元産品の利用、地元雇用、また宴会時、町内飲食店の利用、従業員は町内居住など、条件にあった管理が適正に行われている。

平成31年度には、宿泊数、レストラン利用者、宴会その他、施設利用合計5千586人だった。

問 岡田

接客態度、電話連絡の不備など評判は悪い。問題はないと答弁されたが、もっと地元の声を聞き、運営すべきだ。

委託管理料、年間800万円の補助を聞く。

答 仁淀地域振興課長

800万円の内訳は、人件費約725万円(3人分)、仕入れ費約400万円、大部分は人件費が占めている。

問 岡田

受託者は企業努力をすべきだ。管理者として宿の状況を把握しているのか。

答 仁淀地域振興課長

企業努力は、インターネット配信(旅行予約サイトに掲載)、外国人を呼ぶためにインバウンドの利用。

職員の報告では食事の質は落ち、レストラン利用者は減少、指定管理者と検討していきたい。

問 岡田

基本協定書では、管理業



秋葉の宿周辺

務を円滑にするため、業務状況報告、情報交換及び業務の調整を図る定例会議が規定されている。定例的に実施しているのか。

答 仁淀地域振興課長

定例的に業務状況の報告書(毎月人数、金額)を受け、その場で会議などになる面接を行っている。

若者定住用地、宅地造成について
⑨さらなる検討を進める

問 岡田

7年前に池川・竹ノ谷は、

若者定住住宅で、約8千万円投入、さらに造成費を入れる議論がされた。その際入居希望アンケートの結果は1人。

その後、土砂災害特別警戒区域で調査中の説明であったが、その後何回も報告もない状態。今後の予定を聞く。

答 町長

同地区は、1工区、2工区があり、指摘のとおり匿名で1人の応募。

土砂災害防止法で2工区一部が土砂災害警戒区域で、基準を満たさなければならぬ見込み。

1工区は町営住宅が建築可能で検討を進めている。

問 岡田

宅地造成し、若者定住住宅を建て、住宅に10年間住めば無償で提供するなど、安価な土地を販売して若者に定住してもらう思い切った施策をやるべきだ。

川口住宅は4棟建てる予定が、道路の関係で2棟になるとのこと。執行部も土地購入、建築を購入時よく検討すべきだ。現状の土地は何坪で、坪単価を聞く。

答 町長

池川地区について、2工区は最初のような計画は難しい。1工区、2工区とも今後の状況を見ながら、検討していきたい。

川口住宅は造成した段階



池川住宅予定地 1 工区

で、段差が生じ2棟になる。そこで4世帯分のワンルーム、1世帯が15坪ぐらい、平屋建ての住宅で取り組み、議会には1期工事として、1棟2世帯で理解いただきたい。

答 津野町民課長

川口定住住宅の敷地は、2棟分で136坪。建設工事費は、約3千200万円で、坪単価は約24万円。

問 岡田

町長は、町民に好かれ、嫌われることも行政の一環だが、仁淀川町の将来を考え、行政を進めるべきだ。

答 町長

宅地は投資的経費がかかっており、有効に生かしていくことが大事。住宅が少ないので、早急に対応していきたい。

問 西森久雄議員

新型コロナウイルス感染症予防対策として購入し、電解水を配布。町全体でどれくらい配布されたか、また在庫などはあるのか。

答 大石町長

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、地方創生臨時交付金を活用し購入した。5月27日から6月3日の6日間、本庁及び総合支所、出張所で1人500ml

を基本に合計632人に配布した。在庫は消費期限のない原液が3ℓあるので、3t以上の微酸性電解水を生成することができる。

問 西森(久)

在庫量を計算すると、500mlを2回ほど配布できると思う。

前回の配布時に役場に行けなかった方も多かったのではないかと考える。今後は地域長や区長と話し合いを持ち、町全体に配布する

答 片岡総務課長

マスクの配布時、区長が大変だったとのこと。今回の微酸性電解水はペットボトルなどの準備や重量があり配布は難しいと考えているが、取りに來られない方に対して区長とも相談、何か方法はないか検討したい。なお、今回の補正予算に除菌シートを計上しており、町全体に配布する。

ことはできないか。

微酸性電解水について

④ 区長と相談 配布を検討



微酸性電解水生成装置

地域住民や所有者から、平成29年度に8件、平成30年に16件、令和元年度に13件、合計37件の相談があった。

答 大石町長

また、特定空家等に認定し除去した軒数は、倒壊など著しく危険な状態にある特定空家等の所有者や周辺住民などから相談された物件はないか。

問 藤崎源彦議員

危険な特定空家等は行政代執行が可能か

答 前例はないが、弁護士と相談の上で検討



現地調査を行い、空家対策協議会で33軒を特定空家等に認定。
昨年度末までに27軒が除去済み。残り6軒のうち、3軒は今年度中に除去される予定。残り3軒は所有者と交渉中である。

問 藤崎

相続などで所有者の特定が困難な場合など、交渉に時間を要すると倒壊などの危険度が増す。特に、台風シーズンになると近隣住民の不安が増すのでは。
緊急安全措置として、行政代執行が必要となった場合の措置は。

答 町長

これまで、行政代執行に至った事例はないが、認定後に状態が改善されない場合や、早急に除去しないと近隣に危険を及ぼす状態と判断した場合、顧問弁護士と相談し、検討する。

問 藤崎

認定後の交渉期間中は、町がすでに倒壊などの危険を認知しており、危険回避

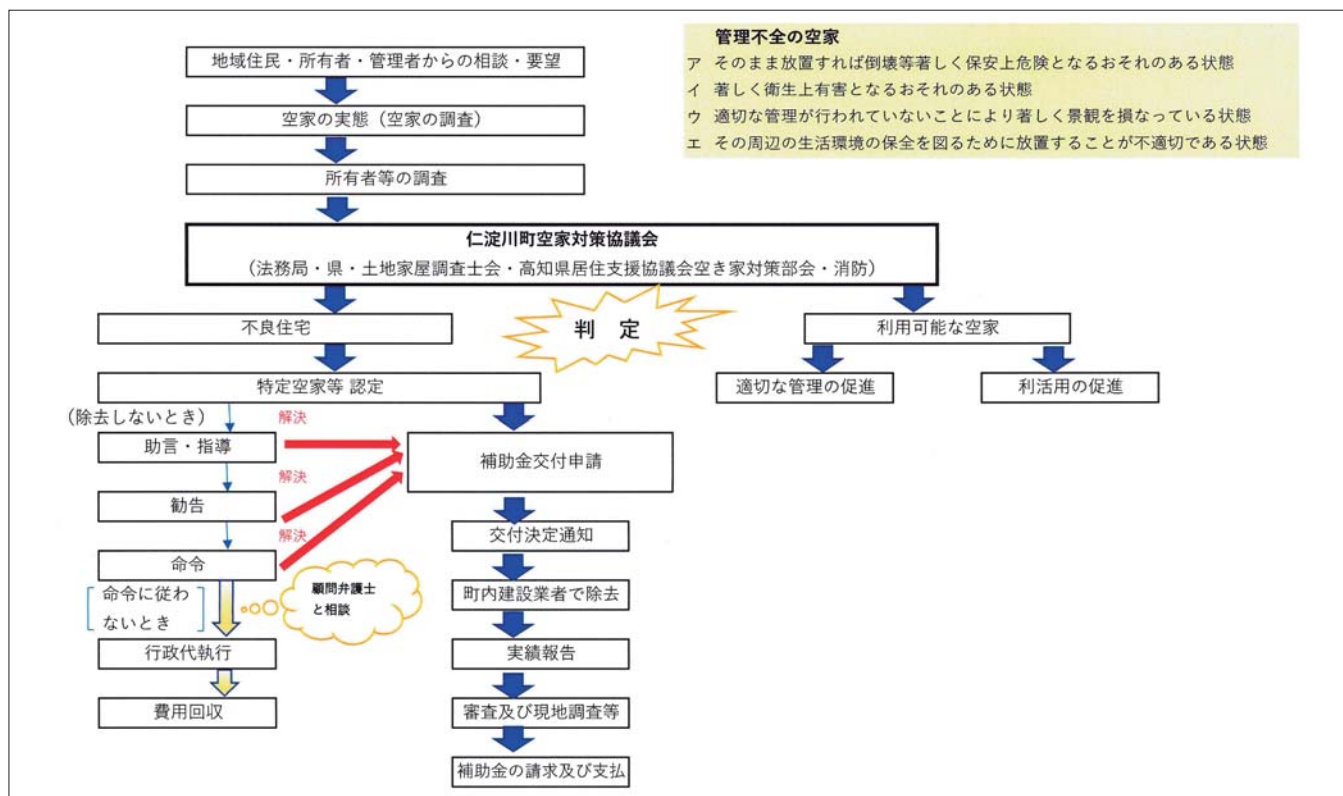
措置義務が発生するので

答 町長

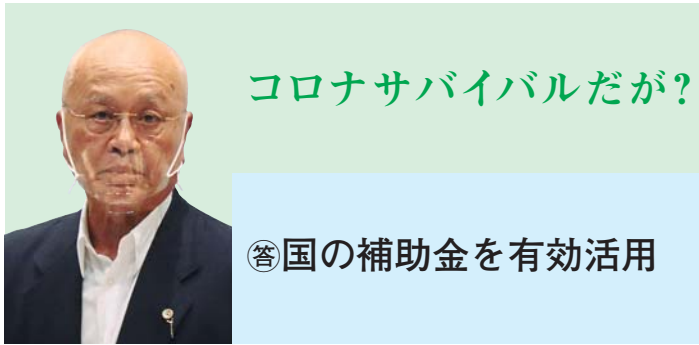
所有者などに対し、近隣に影響が及ばないような飛散防止などの対策を講じるよう指導に努めている。
しかし、場合によっては、町が飛散防止柵や、立ち入り禁止措置を行うこともある。

特定空家等
町長が認定する管理不全な状態にある空家等。

空家対策 流れ図



一般質問



問 西森常晴議員

コロナ禍の中で、お茶農家への支援交付金、10 aあたり5万5千円。

80件の申請42 ha、2千300万円交付。

お茶以外に何か考えているか。

答 片岡産業建設課長

今回の支援対象品目は期間が2月～4月となっていた。5月以降に出荷した作物も、今後、国の補助金が

予想され注視していききたい。

答 古味企画課長

減収している事業主に10万円～50万円を支援するため、今回、9千270万円の予算を計上している。

町営住宅 需要に応えられているか？

答 バランスはよい

問 西森(常)

9月3日の高知新聞の放題。

東京圏

初の人口流出

政治がやらないから

私がやりました!?

— 新型コロナ—

東京に住めなくなり東京

離れが起きている。

人口減に歯止めをかける

ための受け入れ体制は十分

か。

答 津野町民課長

昨年度、移住目的での転入者は52人。

今回、川口に4世帯分計画している。94戸の古く

なった住宅は、2戸ずつ5年間、リフォームし、くみ取り式トイレも順次水洗化していきたい。

答 企画課長

令和元年度からの繰越事業で、池川土居と川口で、5戸の改修工事を計画し発注準備に入っている。今年度は、川渡の元内職センター建物を利用し、6世帯分を、吾川本村で1世帯分の改修申請を国に要望している。

問 西森(常)

16年前に、日本建築士会連合会から、高知県の設計士が賞をもらった建物が県東部にある。

傾斜地に家を建ててい

る。平面に固執せず、半分

以上傾斜を利用した建物。

一考に値すると思うが。

答 町民課長

現地を確認する。

地域担当職員の活動状況は

⑧工夫して今後も継続

問 西森(常)

地域担当職員の活動状況は。

答 企画課長

町内を20地域に区分し、班体制(1班が5～6人)、毎月第一木曜日に各班2人が区長宅を訪問、配布文書

を手渡ししている。現在、戸別訪問は行っていない。

問 西森(常)

十分に機能しているとは理解していない。

答 大石町長

職員が地域を知ることが大事なこと。

地域の課題、意見を行政に反映していくためにも、工夫して今後も継続していきたい。



川口住宅の建設予定地

大崎橋の建設

⑤ 予算確保を、
国・県に強く要望する



問 左京憲昌議員
① 仁淀川右岸（久喜などの地区）との協議状況は。
② 県との協議は。

答 大石町長
① 右岸地区とは、もう少し現実性が図られた段階で、協議したい。現在予定箇所を、町有地で接続するよう検討中。
② 県との協議は、8月4日、道路課と協議、さまざまな事業採択、有利な補助率で

の採択を検討中。
令和3年度に、5千万円の予備測量設計費を、概算要望している。計画通り進んでも、橋梁の本設計まで1年以上かかると思う。
国からの財源確保が厳しく、現在の橋機能を維持しつつ、事業に取り組みたい。今後は、大崎橋の予算確保を、国・県に強く要望していく。

貸付金残高
⑥ 残高保全に議会介入の余地なし

問 左京

① 仁淀川町の貸付金などによる債権の現在高と返済の状況。
② 仁淀川町中小企業等協業化推進資金貸付金条例によると、償還期限は5年、一括払いを原則としている。償還期限はすでに経過している。執行部としては、経過を議会にも説明し、承認されているとの認識か。
③ 町長は、債権の保全や取立てに必要な措置をとることとは当然だが、貸付金条例

には、議会関与の規定はない。議会とは無関係にすべての責任を執行部が負うという解釈で良いのか。
以上3点を聞く。

答 片岡副町長

平成23年度、仁淀川林産協同組合に8千万円を貸し付け。

債権現在高は、償還された1千260万円を差し引いた、6千740万円。

償還の内訳は、平成29年度に460万円、平成30年度に400万円、令和元年度に400万円。

② この貸し付けは、平成23年度に議決された仁淀川町中小企業等協業化推進資金貸付金条例及び同年度の歳入歳出予算に基づき、平成23年度に8千万円貸し付けを実行した。その後、条例で、償還期間5年以内を改定、期間延長規定に基づき、償還期間を令和3年度まで、5年間延長した。
債権状況は、毎年度、歳入歳出決算を「財産に関する調書」に記載し、議会に提出、認定を受けている。議員指摘のとおり、事細か

く報告していないのが現状。

③ 責任の所在について、地方公共団体の執行機関は、条例、予算、その他、議会の議決に基づく事務を、自らの判断と責任において、執行する義務があり、当然債権の保全なども、法令に従い、必要な措置を取らなければならないと承知している。

問 左京

減額や免除は、執行部だけの判断で執行でき、議会の承認も必要なのか、考え方を聞く。

答 副町長

条例上、災害などの事案で、やむを得ない場合に減額することができる規定もある。ただ、現在の段階で減額などはしておらず、単に償還期間を延長している。そして、減額をする場合、議会に諮るか諮らないかについては、条例上、町長の執行権上のことであり、議案として、提案することはない。ただその状況などについては、逐一報告をしていかなければならないと考える。

問 左京

条例の中に、議会の承認を得て、町長は減免などできると、明確に条文化しておくべきではないか。

答 副町長

条例と、予算の議決されたものを執行するのは、執行機関である長の執行権であり、それに基づいて執行している。地方自治法の施行令などでも、貸付金債権に関わってはやむを得ない場合には、債権放棄をすることができるとの条文もある。関連性も考慮し、今後検討をしたい。



大崎橋

産業建設常任委員会視察 結果報告

委員長 岡 田 良 成



産業建設常任委員会視察
結果と提言。

令和2年8月27日(木)午前9時から午後4時まで実施。委員5人、議会事務局2人、各支所長2人、担当課長4人、職員8人、参加の下各担当職員より事業ごとの説明を受けた。

① 地方創生道整備推進交付金事業を活用し、町道寺村線改良工事、工事費6千400円、延長160mで工期は令和2年7月10日～令和3年3月8日。

② 町道寺村大板線改良工事(大板)も同じく地方創生道整備推進交付金事業を活用し、工事費5千412万円延長85.7mで、工期は令和2年7月10日～令和3年2月6日。

③ 連絡道キタヤシキ線開設工事(長者)は平成30年度に事業費1千907万円で延長155m、令和2年度に事業費2千330万円、延長283m開通。

④ 大崎配水区(川口)配水管漏水修繕箇所、平成31年1月30日午後1時頃、川口大崎分団格納庫前にて漏水が発生し復旧作業が完了。6月議会で問題となり議論

されたため、視察を行う。
⑤ 今話題となっているきくらげ栽培施設(ツボイ)加工場を見学。今後の活躍が期待される。

⑥ 林道上名・用居線災害復旧工事(用居)平成30、31年度林道災害復旧事業林道上名・用居線事故繰越し工事費1億8千453万9千440円。工期は平成30年10月18日～令和2年9月30日。

⑦ 令和元年度林道災害復旧事業林道上名・用居線令和元年9月の台風17号集中豪雨により路側崩壊。工事費350万4千円未着手(別工事が当路線奥にあるため)

【提言】

町内簡易水道施設は、A業者が管理しているが、大崎配水区(川

口)配水管漏水修繕工事において、A業者と連絡はついていたが、現場職員が出払っており、早急な対応ができなかった。
執行部が今後どのような対策を講じるのか、検討を求める。



配水管漏水現場で説明を聞く委員

議案の審議

そこが聞きたい

— 第6回（9月）定例会 —

Q & A

○ 決算

■ 令和元年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 大野議員

農業未加入世帯への加入推進は行っているのか。

答 津野町民課長

日常的な加入の推進は行っていない。

問 大野議員

加入世帯を増やす努力をすべきでは。

答 津野町民課長

農業集落排水事業の経営戦略に取り組み、住民への加入促進に向け周知を検討する。

○ 補正予算

■ 令和2年度仁淀川町一般会計補正予算（第4号）について

問 若藤議員

J A に対する農産物集

出荷施設等整備事業補助金、なぜこのような補助を出すのか、簡潔明瞭な説明を求める。
コロナの影響事業者はお茶農家だけではない。なぜお茶農家だけに補助金が出るのか。

答 片岡産業建設課長

J A に対する集出荷施設等整備事業補助金は国のコロナウイルス感染症対策の一つ。町を通して補助するが、町の負担はない。

お茶以外の農作物補助も模索したが、国の要件に該当しなかった。

お茶農家へ高収益作物次期作支援交付金として補助金を出すようにしている。

答 古味企画課長

今議会の補正で計上した新型コロナウイルス感染症地域経済対策支援金は、町内に本社を置き、また住所を有する事業所で事業を行う法人及び個人事業者に対して、前年度売上額が法人、個人の経営規模で100万円以上の事業者に対し支援金を支給することを計画してい

る。要件に該当すれば支援金を受けることができる。
地域経済対策支援金は、町内の事業者、法人84事業者、個人22事業者、全体306事業者への支援を見込んでいる。

問 若藤議員

今、特に困っているのがトマト業者。約10年前に産業活性化支援交付金として町独自の補助金を約1千500万円組んだこともある。ソニアを買い上げたとき、仁淀川町林産組合を立ち上げ、林産組合へ7千万円の補助金を出し、8千万円は貸し付けた。森林組合が困ったときには仁淀の地域振興基金から森林組合に5千万円出している。過去にこのようなことをして、なぜ今のトマト業者を救おうとしなののか。

我々議会は、議員の一般質問で注文をしてきた。しかし、何一つ次の予算へ反映されたことがない。執行部は1時間辛抱して聞けば、それでいい。そうではなく、あなた方課長

が、町長、副町長に対し、議員の発言に自己の意見を反映し、意見具申したことはあるのか。現状では、議員は議場に座っているだけだ。

答 片岡総務課長

当初予算は毎年12月ごろ、各課と総務課、町長、副町長と1件1件協議し進めている。その中で議会から出た意見も協議し、漏らさず反映させている。役場幹部（課長）は、議会からの意見を真摯に受け止め行政執行を行っていかねばならないと考えている。

答 片岡副町長

経営が厳しいトマト業者の件は、再生に向けた事業計画が新しい取り組みや整備ではなかった。単なる赤字補填への支出は困難、できる形の事業継続をお願いした。

答 町長

町の予算は効率的に活用できるように、査定し予算編成している。
コロナ禍で経営の厳し

い、町内の事業者へは、国の支援、県の支援を有効活用して町も支援できるように取り組む。

経営難のトマト業者については、副町長から話がいったように新しい取り組みをして一定の効果を出すなどの形が出てこないと助成は難しく、今回は計上していない。状況によって見通しが立てば、国・県の制度を利用して支援を考えていく。

問 大野議員

今回、コロナ関連の補正が組まれているが、住民に発熱があり、コロナが疑われる場合、バスやタクシーを使って病院に行けないが、町の対応を聞く。

答 片岡保健福祉課長

どうしても困った場合は福祉課にご一報を。何らかの対応をしていく。医療のコロナ対策を組織で検討し、マニュアルづくりも考えていきたい。

問 大野議員

保育所費に計上された

補助金、新型コロナウイルス感染症対策池川保育園支援事業費150万円の内容は。また、観光費の安居溪谷「宝来荘」他改修工事2千500万円の内容は。

答 古味教育次長

国の新型コロナ緊急包括

支援事業で、1園当たり、保育所を開設していれば50万円、延長保育をしていけばさらに50万円、一時預かりに50万円。池川保育園へは合計150万円支給される。

答 大原池川地域振興課長

老朽化した安居溪谷「宝



老朽化した「宝来荘」風呂場

来荘」の施設を改修するもの。大小二つある浴場は狭く、繁忙期に利用者が長時間順番待ちの状態で苦情が出ていた。檼風呂は傷みが激しく穴が空いており、限界がきている。

問 片岡議員

国より特別定額給付金10万円が支給された。令和2年度に出生した子ども全員に10万円を支給することはできないか。

答 片岡保健福祉課長

総務費の扶助費に、妊婦支援給付金事業を計上。新型コロナウイルス感染症対策を余儀なくされた妊婦及び産婦の生活を応援するもので、令和2年度出産予定者も支給の対象となる。

問 片岡議員

町が事業補助した「しもの郷」地ビールは営業していないようだが、町は状況を把握しているのか。

答 古味企画課長

ムカイクラフトビール醸造所の現状は、コロナの関

係でプラント輸入は遅れたが、最近プラントが完成。近々醸造開始見込みと報告を受けた。

問 片岡議員

造林費の高性能林業機械等整備事業費補助金1千800万円はこの林業事業に対しての負担か。

答 片岡産業建設課長

林業機械、プロセッサ1台の購入で、事業費2千400万円、県補助1千200万円、町負担25%で、片岡林業への補助金。

問 岡田議員

町内を回っていて住民は町から配布されたマスクをほとんどやっていないようだ。無駄なことはいないようマスクの配布方法を検討すべきでは。

答 片岡総務課長

今回の予算でマスクと除菌シートを住民票がある人全員に配布するよう計画している。これは新しい生活様式に対応するために必要なもの。どうしても必要な



林業振興センター予定地

いと拒否される場合は、区長の判断で地区会議などで使うなど、有効利用を検討していく。

問 若藤議員

先日町長の説明では、「旧庁舎跡地に建設予定

の林業振興センターは、議会も理解はしているものだと認識している」と発言されていたが、昨年の9月、当時の竹本議員が「過疎地域自立促進計画の変更」ということで、どんな変更があったのか、と質問

して、初めて町長が答弁をしたのが最初。それまで行政報告でも、所信表明でも、まったく林業振興センター建築の話はなかったと記憶している。最初、2年も3年も前の早い計画段階でこの話を言っておれば、築40年の旧中央公民館の改築ではなく、建て替えて同じ建物へ入れるという構想もできたはず。

答 町長

林業振興センターについて初めて言及したのは、確かに昨年9月の過疎計画の変更時。

交流センター（旧中央公民館）は複合施設になる。チェンソーや林業にまつわる機械を扱う林業振興センターは複合施設ではなかなかなじめないため、孤立したところで新しく建築していくべきと判断した。

問 若藤議員

新型コロナウイルス感染症地域経済対策支援金は、コロナの影響があった町内の販売人、酒屋やトマトなどの業者も対象か。

答 古味企画課長

地域経済対策支援金は、全306事業者を見込んでいますが、この中には法人、個人とトマト農家も確定申告などをされている中に入っている。また、100万円以上の売り上げがある方は申請すれば支援ができる。

■教育委員会委員の任命について

氏名 片岡あかり（寺村）
任期 令和2年9月30日から4年間



■固定資産評価審査委員会委員の選任について

氏名 片岡 直人（森）
任期 令和2年10月1日から3年間



氏名 石本 和則（森山）
任期 令和2年10月1日から3年間



氏名 吉岡 國弘（土居甲）
任期 令和2年10月1日から3年間



議案の審議結果

令和 2 年第 6 回仁淀川町議会 9 月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
認定第 1 号	令和元年度仁淀川町一般会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額68億6,554万2,290円、歳出総額64億1,328万24円で、翌年度に繰り越すべき財源は1億750万6,000円、実質収支額3億4,475万6,266円	原案認定	全員賛成
認定第 2 号	令和元年度仁淀川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額7億2,858万2,540円、歳出総額7億2,765万7,752円で、実質収支額92万4,788円	原案認定	全員賛成
認定第 3 号	令和元年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定歳入歳出決算の認定について ※歳入総額2億3,135万6,442円、歳出総額2億2,982万6,265円で、実質収支額153万177円	原案認定	全員賛成
認定第 4 号	令和元年度仁淀川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額12億5,121万994円、歳出総額12億3,397万3,943円で、実質収支額1,723万7,051円	原案認定	全員賛成
認定第 5 号	令和元年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額1億2,616万8,872円、歳出総額1億2,553万1,580円で、実質収支額63万7,292円	原案認定	全員賛成
認定第 6 号	令和元年度仁淀川町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額1億807万3,600円、歳出総額1億669万4,162円、実質収支額137万9,438円	原案認定	全員賛成
認定第 7 号	令和元年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額5,765万4,829円、歳出総額5,708万3,657円で、実質収支額57万1,172円	原案認定	全員賛成
認定第 8 号	令和元年度仁淀川町会計事務集中管理特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額、歳出総額ともに9,383万645円で、実質収支額は0円	原案認定	全員賛成
議案第56号	仁淀川町一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について ※国家公務員等の旅費支給規程の一部改正に伴い、改正するもの	原案可決	反対： 若藤議員
議案第57号	仁淀川町手数料徴収条例の一部を改正する条例について ※マイナンバー法の一部改正に伴い、マイナンバー通知カードの再交付手数料を本条例から削除するため改正するもの	原案可決	反対： 若藤議員
議案第58号	令和 2 年度仁淀川町一般会計補正予算(第 4 号)について ※歳入歳出の補正額は8億6,758万5,000円で、補正後の金額は87億3,671万2,000円	原案可決	反対： 西森(常)議員 岡田議員 若藤議員

令和 2 年第 6 回仁淀川町議会 9 月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
議案第59号	令和 2 年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算（第 2 号）について ※新型コロナウイルス感染症対策として、防護服購入の消耗品費104万5,000円、医療従事者等への慰労金110万円など512万7,000円の補正で、補正後の金額は 6 億658万6,000円	原案可決	反対： 若藤議員
議案第60号	令和 2 年度道整備推進交付金事業林道大峠北浦線開設工事請負契約の締結について 1. 契約の目的 令和 2 年度道整備推進交付金事業林道大峠北浦線開設工事 2. 地域密着型一般競争入札 3. 契約金額 66,440,000円 4. 契約の相手方 株式会社 大一林組 代表者 住所 吾川郡仁淀川町田村82番地 1 氏 名 林 健二	原案可決	反対： 若藤議員
議案第61号	財産の取得について 1. 契約の目的 令和 2 年度仁淀川町立学校授業用パソコン購入事業 2. 一般競争入札 3. 契約金額 10,347,700円 4. 契約の相手方 株式会社エレバ 代表者 住所 高知市南御座 2 番12号 氏 名 代表取締役 上田 哲也	原案可決	反対： 若藤議員
議案第62号	仁淀川町過疎地域自立促進計画の変更について ※林道 2 路線や高知県新食肉センター施設整備費負担金事業などを追加するもの	原案可決	反対： 若藤議員
議案第63号	平成30年度林道災害復旧事業 林道上名・用居線（地すべり災害（平成26年 8 月 1 日～平成29年 3 月10日）・1 号箇所）（29年発生）災害復旧工事請負契約の一部変更について 1. 契約の目的 平成30年度林道災害復旧事業 林道上名・用居線（地すべり災害（平成26年 8 月 1 日～平成29年 3 月10日）・1 号箇所）（29年発生）災害復旧工事 2. 契約金額 変更前 184,539,440円 変更後 198,220,140円 3. 契約の相手方 株式会社 上岡工務店 代表者 住所 高知市縄手町40番地 4 氏 名 代表取締役 上岡 武司	原案可決	反対： 若藤議員
同意第 1 号	教育委員会委員の任命について 住所 寺村 氏名 片岡あかり（41）	原案同意	全員賛成
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 住所 森山 氏名 石本 和則（52）	原案同意	全員賛成
同意第 3 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 住所 森 氏名 片岡 直人（63）	原案同意	全員賛成
同意第 4 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 住所 土居甲 氏名 吉岡 國弘（66）	原案同意	全員賛成
発議第 1 号	「妊産婦医療費助成制度創設」を求める意見書	原案可決	全員賛成
発議第 2 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決	全員賛成

高吾北広域町村事務組合報告

令和2年8月31日（第3回定例会）

高吾北広域町村事務組合
議会（第3回定例会）が、
令和2年8月31日に開催、
認定議案1件（令和元年度
一般会計等歳入歳出決算の
認定）、報告議案（継続費精
算報告）、議案4件（令和2
年度一般会計補正予算（第
2号）（令和2年度特別養
護老人ホーム特別会計補正
予算（第1号）（養護老人
ホーム特別会計補正予算
（第1号）（障害者支援施
設特別会計補正予算（第1
号））が上程され、審議の結
果、執行部原案通り可決、
承認された。

今回の補正予算は、コロ
ナ感染症予防に関する予算
が主なもので、感染症対策
を徹底した上でサービスを
提供している事業所に対
し、感染症対策に係る衛生
用品、ICT機器、自動車
などの購入経費など。

※消防無線基地

仁淀川町桜基地局が落雷
のため故障、修繕に約2カ
月掛かる。仁淀川町の一部

が不感地域になるが電話な
どで対応する。

※清掃センター持ち込みごみ計量器故障

清掃センターごみ計量器
が故障、落雷が原因と思わ
れる。現在は復旧してい
る。

※特別養護老人ホームの状況

令和元年度、単年度収支
4千618万8千円の赤字、も
みじ荘、あがわ荘の空調設
備改修、退職者の集中によ
る退職特別負担金が主要
因。

※養護老人ホームの状況

令和元年度、単年度収支
280万5千円の赤字。5月ま
では満室で運営していた。
退所者12人に対し、新規入
所者6人、今後も新規入所
者の減少傾向が予想され、
厳しい経営となる。

※読後、議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください

（仁淀川町議会事務局）☎0889-35-1081

☎781-1592 吾川郡仁淀川町大崎200番地

※メールアドレス gikai@town.niyodogawa.lg.jp

※議会を傍聴しませんか

（日程は、防災無線などでお知らせいたします）



(1) “農家への支援”

池川に拠点を置く株式会社フードプランは仁淀川町内の
農家が栽培する野菜類を、各農家の自宅近くまで定期的
に巡回して庭先集荷、高知市や南国市の量販店（ナンクスー
パー）で販売、農家がわざわざ持ち込む手間を支援してい
る。

農家の皆さんも高齢化し、自分たちで運ぶとなれば大変、
しかし集荷販売を支援する仕組みがあれば負担も少なく対
応が可能となる。

この取り組みに参加している舟形地区の皆さんも、回収
前には、気ぜわしく収穫、洗浄、袋詰め、伝票作成など準備
に追われていましたが、夏の暑い時期、和気あいあいと準備
に取り組むその
姿に疲労感はな
く、むしろ清々
しい輝きを感じ
られ、いつまで
もかくありたい
という力強い印
象を受け、地区
を後にしまし
た。

地域活性化に
貢献されている
フードプランの
取り組みには感
謝です。

（片岡智準 記）



フードプラン

視察受け入れ報告

越知町議会が本町を視察

9月15日、越知町議会「議会改革推進会議」のメンバーが本町議会を視察、視察内容は、ICT利活用（タブレットを使用）オンライン会議システムの導入、ペーパーレス会議の在り方など、タブレット、デメリットについて意見交換。

仁淀川町議会はペーパーレス会議を目指し、数年前にタブレットを導入、まだ本格使用には至っていないが本格使用に向けて準備中。令和元年の12月定例会からは、インターネットを利用した議会中継を本格運用しており、毎議会開催中、多くのアクセスをいただいている。



箭野越知町議会議会改革推進会議委員長あいさつ

省資源化、事務の効率化など、持続可能な社会を作っていくためには、オンライン会議システムは社会のすう勢であり、避けて通れない課題だとの認識を共有した。

議長（ロメモ！）

建物だけ残った

私が初当選してから6年半。この間、旧大崎小耐震改修、本庁舎新築、仁淀支所新築、池川支所改修、大崎診療所建て替え新築、中央公民館（交流センター）耐震改修・改装、そして次は林業振興センター新築などなど、町の公共施設は、近代的な立派な建物に変貌した。

一方過疎高齢化は留まることを知らず、今年の国勢調査の結果を知るのが恐ろしく感じる。そして簡易水道をはじめとするインフラは老朽化が著しく、この維持に莫大な経費が必要となる。

節約できるところは節約し、未来の町の姿を描くことなく、目の前の対策のみしては、数十年先「建物だけは残った」にならない心配である。

議長 竹本文直



(2) 石垣ハウス4年目

今年も9月15日、トマトの苗を植え高糖度を目指しました。

植え付けは地植え、プランター、肥料袋の3種類の植え方を試し、高糖度を目指します。しかし、収穫に一長一短の相違があり、地植をすれば収穫量は多く糖度は6度程度、袋植えは収穫が少ない半面糖度は12度くらい、プランターは今年初めてです。

苗が定着すると3日に一度有機肥料の液肥（配合比10：4：6）を施用、量は約3秒を目安に与えると糖度は上がりました。

また、トマトはデリケートな野菜で冬場を迎え夜間は冷え込み、陽が昇った昼間は高温となり、赤く熟してくると、雨に濡れたと同様、トマトの表面が縦に割れます。ハウス栽培されている方は色づいてくると早期に収穫し、屋内で熟させた方がベストだと思います。

今年は石垣ハウス仲間全員の会合を検討中。（片岡智準 記）



植え付け直後のトマト

議員寄附行為の禁止

仁淀川町議会に対し、平素は深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年も余すところ、2カ月となりました。光陰矢のごとし、本当に1年は早いものでございます。

さて、お正月になりますと、平素のご愛顧への感謝とあわせ、新年のあいさつが恒例となっています。

しかし、公職選挙法では**選挙の有無にかかわらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。**寄附などの行為はもちろんのこと、**新年の年賀**をはじめ**あいさつ回り**なども規制されております。

具体的には下記のような行為が禁止されており、仁淀川町議会として、法令遵守を徹底するよう申し合わせをいたしました。ご理解、ご協力を賜りますよう、ご案内申し上げます。

仁淀川町議会議員一同

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

結婚祝※



地域の運動会・
スポーツ大会への
飲食物等の差入



お祭りへの
寄附・差入



町内会の集会・
旅行等の催物への
寸志・飲食物の
差入



みんなで徹底しよう
三ない運動

贈らない!

求めない!

受け
取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の
対象となります。

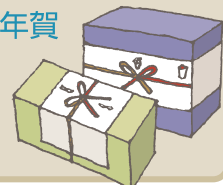
落成式・
開店祝等の
花輪



病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・
供花



香典※



※政治家本人が結婚披露宴、葬儀等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。

総務省 なるほど!選挙「寄附の禁止」

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html

(総務省ホームページより)



拝殿・神殿



神輿

安政4(1857)年防州大島郡外入邑の番匠棟梁久松らにより建立(棟札)。絵馬・神輿などの保存状態良好。番匠棟梁久松は1850年前後に名野川近辺の数多くの神社建立に携わっている。

(東和町誌資料編1 長州大工より引用)



一 二所神社(下名野川)



絵馬

「名野川磐門神楽の由来」

二所神社の神主 古味式部の子孫日浦小太夫が伊勢神宮で神楽を研修、技術を修得して創始したと伝えられる。昭和55年「土佐の神楽」の一つとして国の重要無形民俗文化財に指定された。

議 会 日 記

令和2年6月

9月10日 定例議会

9月9日 全員協議会

10月10日 議会だより特別委員会

16日 高知県平和行進実行委員会来訪

26日 議会だより特別委員会

29日 第2回吾川郡町村議会

議長会(いの町)

7月9日 臨時議会

16日 議会だより特別委員会

8月1日 国保大崎診療所建替工事安全祈願祭

4日 高吾北地区地域安全協会役員会(佐川町)

24日 町村議会議長研修会及び県政に対する意見交換会(高知市)

27日 産業建設常任委員会町内視察

31日 広域議会

9月1日 議会運営委員会

編集後記

猛暑続きの夏が終わり、収穫の秋を迎え、朝夕めっきり涼しくなりました。コロナ感染は、いまだに収束することなく、住民の暮らしに大きく影響しており、仁淀川町でも心配をしているところです。

さて、9月定例会も終わりましたが、今議会には、昨年度の収支決算の認定が提案されました。この案件について、議会休会中に各担当課長より内容についての説明を受けた後、予算の執行が的確、かつ無駄のない支出がされているか、また、不明な点がないかなどを審議した後、本会議で認定するものです。

町民の大切な税金を無駄なく有意義に活用し、住民の福祉向上につながるよう、今後とも議員として責任を持って取り組みたい。

(大野 弘記)

委員長 片岡 智準
副委員長 左京 憲昌
委員 大野 弘
野村 安夫
藤崎 源彦
議長 竹本 文直